

「あいちウィーク」の観光面における効果に関するアンケート調査結果 【観光施設編】

●調査概要

【調査実施期間】2024年1月19日（金）から2月9日（金）まで

【調査方法】インターネットアンケート

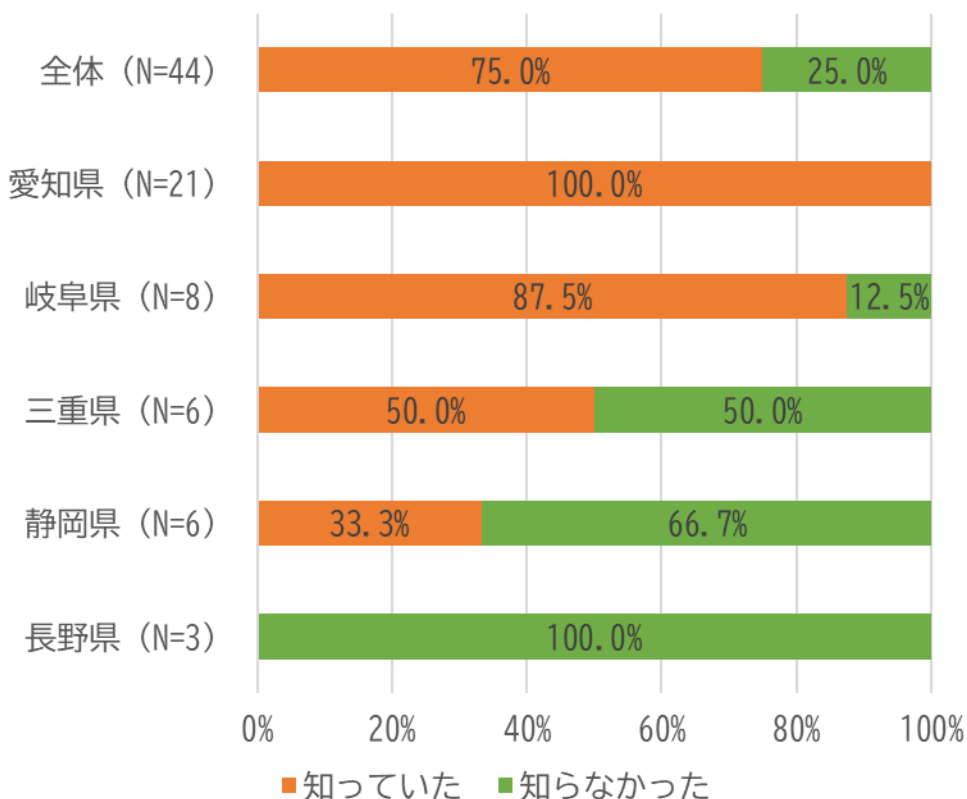
【調査対象】53施設（愛知県22、岐阜県11、三重県9、静岡県8、長野県3）

【回答施設】44施設（愛知県21、岐阜県8、三重県6、静岡県6、長野県3）

1. 「あいちウィーク」「県民の日学校ホリデー」の認知度

【「あいちウィーク」の認知度】

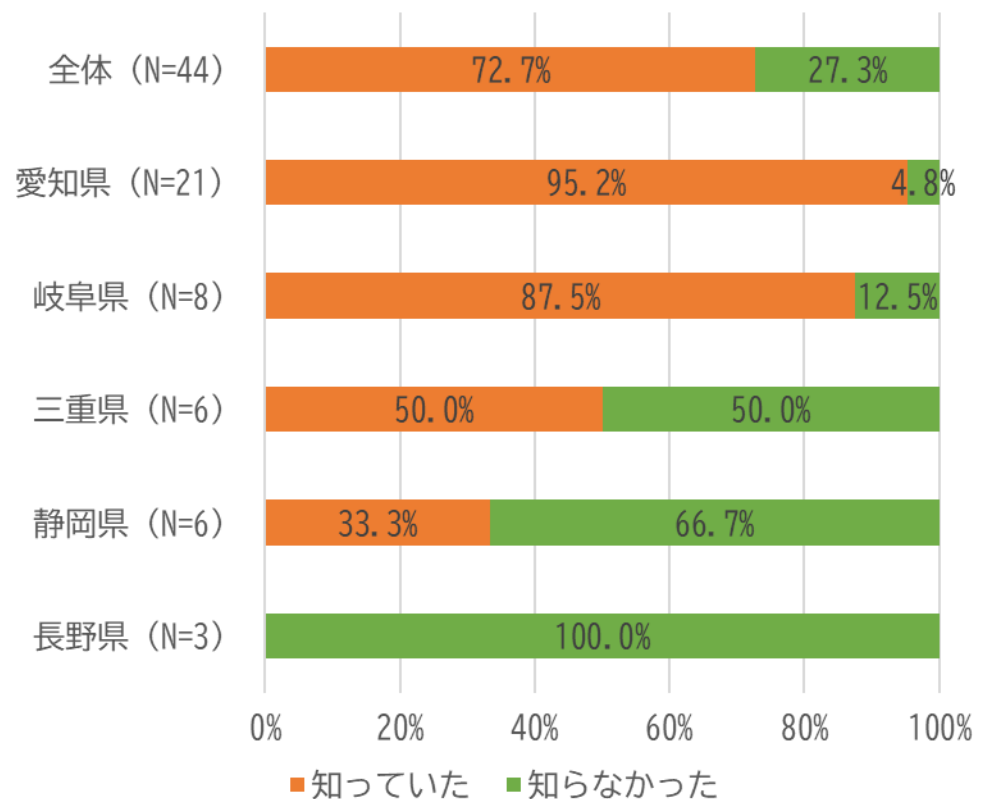
Q1. 「あいちウィーク」を知っていましたか。



- 愛知では、100%の認知度。
- 隣接県は、岐阜県・三重県・静岡県の順に認知度が高い。

【「県民の日学校ホリデー」の認知度】

Q2. 「県民の日学校ホリデー」を知っていましたか。

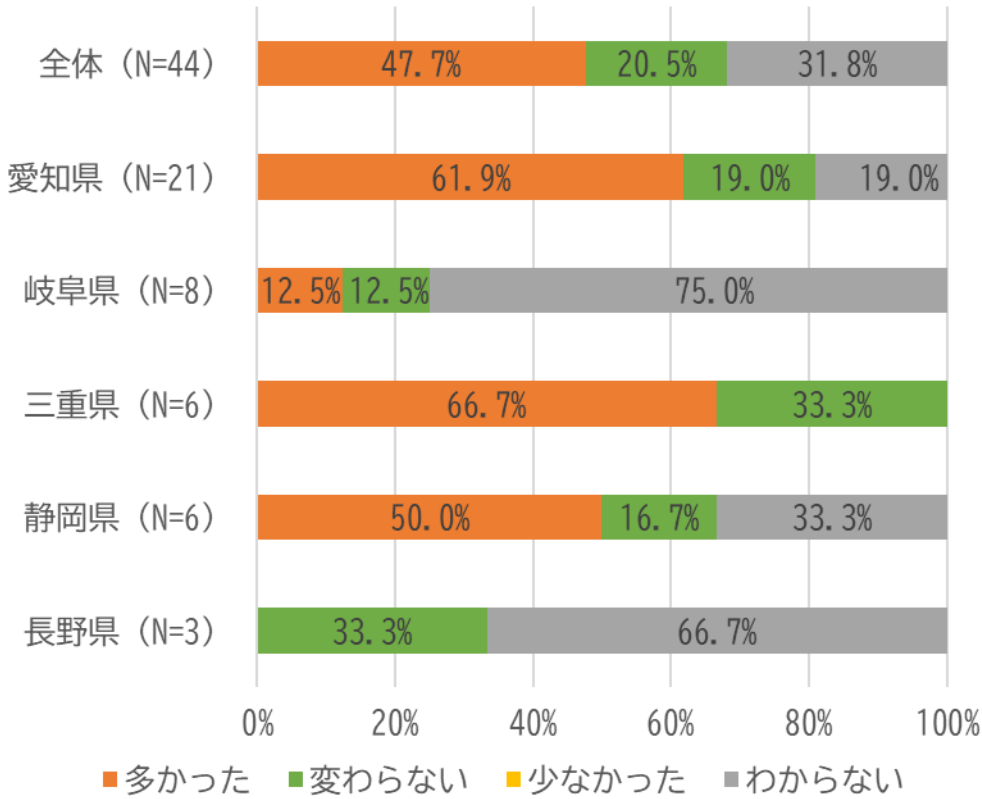


- 「あいちウィーク」の認知度と同様の傾向。

2. 11/24と11/27の愛知県民の入場者数の平年比

【平年との比較】

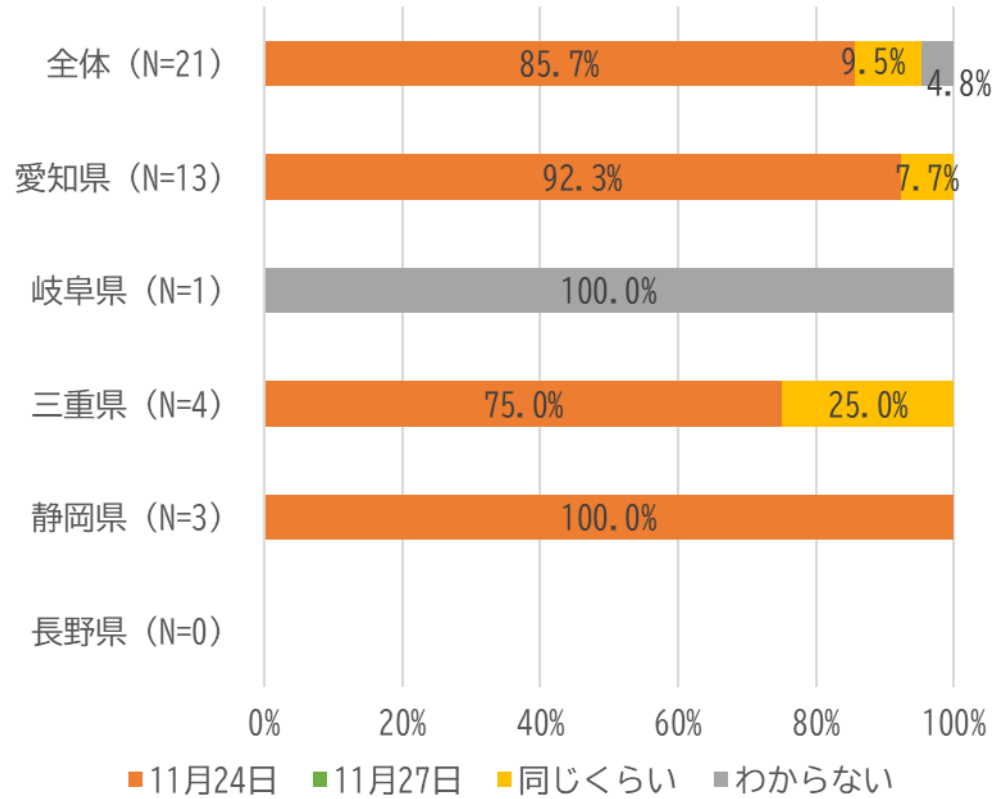
Q3. 2023年の11/24と11/27の愛知県民の入場者数は普段と比べて多かったですか。



- 愛知県・三重県・静岡県で「多かった」との回答が半数以上。
- 「少なかった」はゼロだった。

【11/24と11/27はどちらが多かったか】

Q4. (Q3で「多かった」との回答者のみ) 多かったのは11/24と11/27のどちらですか。

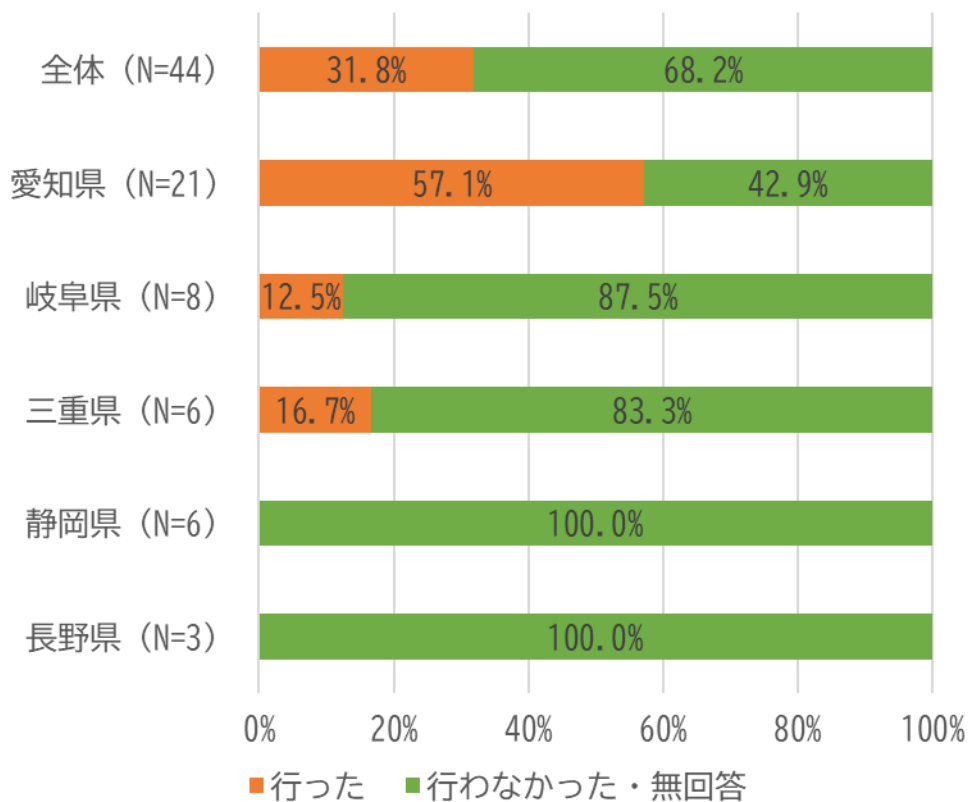


- Q3で「多かった」と回答した観光施設の8割以上が、11/24が多かったと回答。

3. 愛知県民向けの特典提供の有無

【2023年度の特典提供の実績】

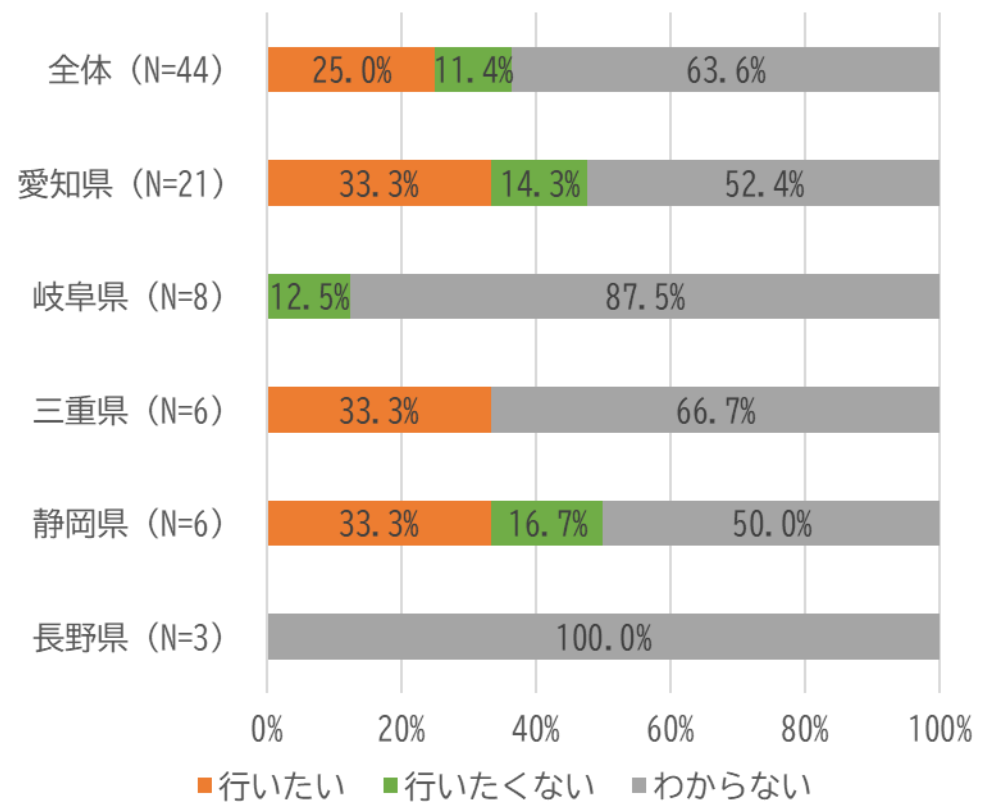
Q5. 2023年度、「あいちウィーク」や「県民の日学校ホリデー」に合わせて愛知県民向けの特典提供等を行いましたか。



- 愛知県以外で特典提供を行った施設は限定的。

【2024年度の特典提供の意向】

Q6. 2024年度、「あいちウィーク」や「県民の日学校ホリデー」に合わせて愛知県民向けの特典提供等を行いたいですか。

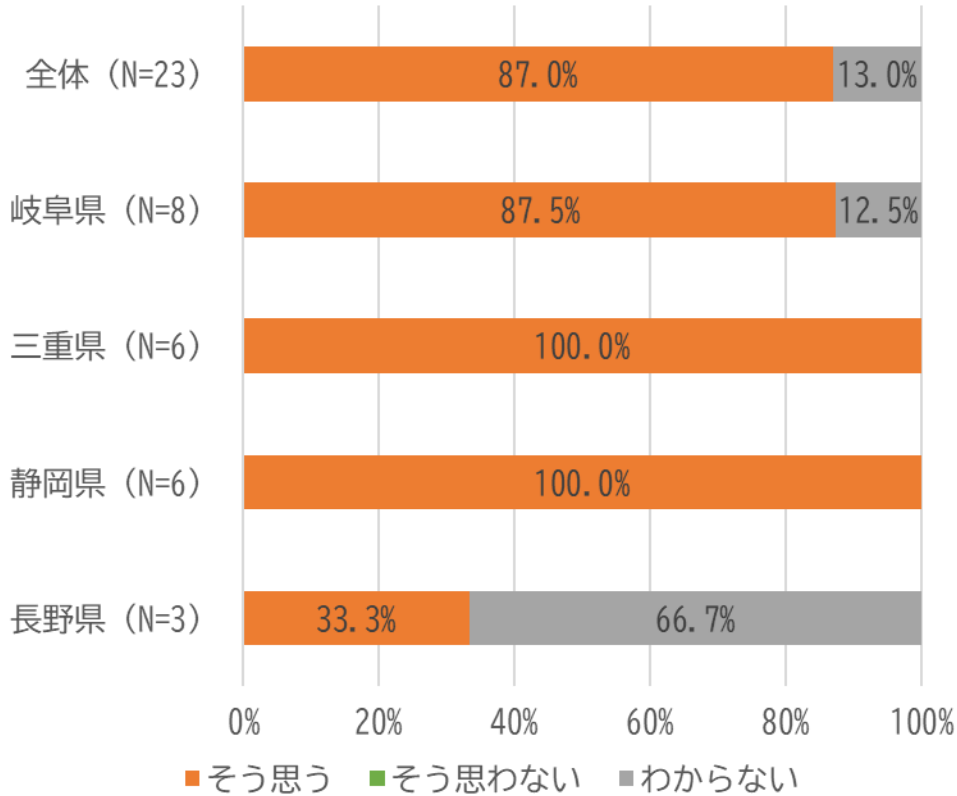


- 全体的に「わからない」回答が最多だが、愛知県・三重県・静岡県では1/3が特典提供の意向あり。

4. 施設所在県での同様の取組の希望や平日相互送客の取組への関心

【所在県での同様の取組の希望】

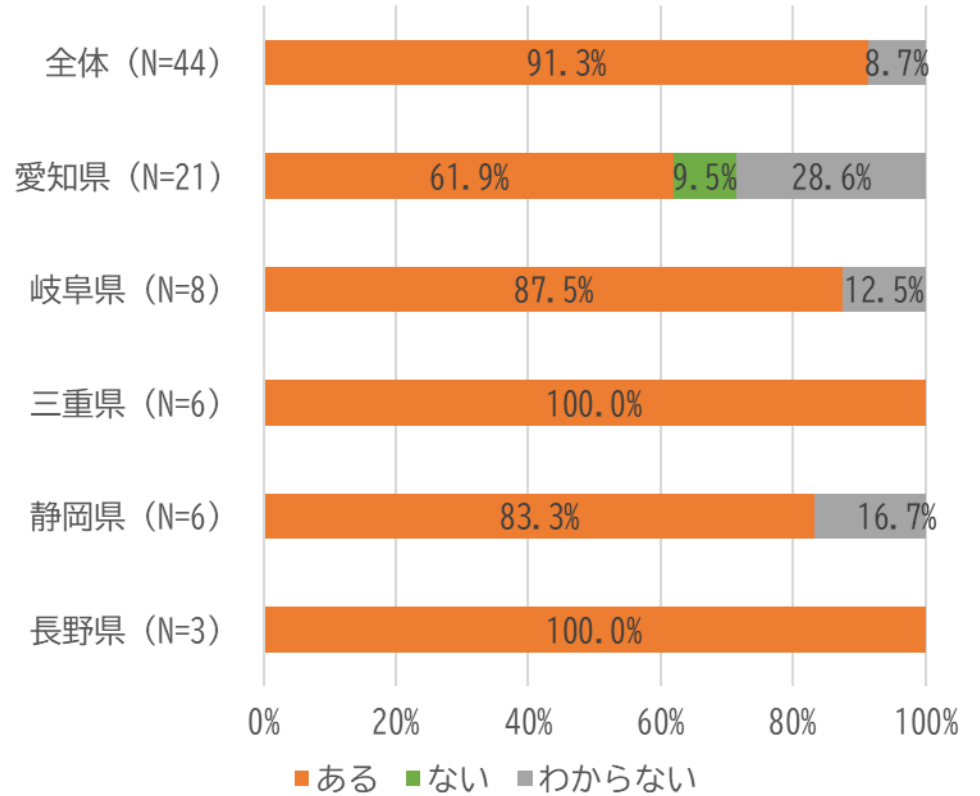
Q 7. 貴施設所在県でも「あいちウィーク」や「県民の日学校ホリデー」のような取組を行ってほしいですか。



- 全体で87%が同様の取組を希望。
- 希望しない旨の回答はゼロだった。

【相互送客の取組の意向】

Q 8. 貴施設所在県と隣接県との間で、平日の宿泊を相互に呼び掛け、送客しあう取組に関心はありますか。



- 全体で9割以上の高い意向が示された。
- 愛知県は相対的に低い結果となった。

5. 自由回答（一部）

Q. 「あいちウィーク」「県民の日学校ホリデー」等について、ご意見、ご感想があればご記入ください。

- 施設入場者の住所等の把握まではしていないため、正確な数値はわかりませんが、家族連れは例年より多かった感じがします。今後も継続して実施されることで、効果が上がってくると感じています。（岐阜県中濃地域）
- あいちウィーク期間は、紅葉シーズン終盤になりますので来場者は多くなりますが、11/24及び11/27については平日にも関わらず小人利用が例年より多くなっていました。特に、11/24は天気に恵まれたものの、例年のおよそ3割増しの来場者数で、あいちウィークの効果と考えます。現在、様々な特典はありますが、三重県民に対する割引が無い事もあり、他県民様に対する特典や割引を付与する事はしておりませんが、あいちウィークに合わせSNSを活用したキャンペーンなど出来れば面白いと思いました。（三重県北勢地域）
- 11月24日の来園者が予測より多く要因がわからずにいたら、愛知県の旅行会社様から「県民の日で学校がお休み」との情報をいただき納得しました。私共のように休日勤務で子供と休日を過ごせない家庭にはありがたい取り組みだと思いました。また、受け入れ側目線では混雑の分散化や平日の売り上げ向上等にも効果が期待できます。引き続き、事業継続をお願いしたいと思いますし、早い段階で情報が入手できれば何かおもてなしも検討できたかと思えます。今後とも良い関係づくりができればと思います。ありがとうございました。（静岡県西部地域）
- 来場者数だけ見ますと、2019年比、前年比ともに10%以上の増加となりました。車籍地調査等を行わなかったのが断定はできませんが、当園は愛知県に隣接する地域に立地していることもあり、相応の来場促進効果があったものと思われます。（静岡県西部地域）
- 2023年度は、11月24日が平日にも関わらず、期間中最もお客様が多くなりました。約半数が愛知県ナンバーでした。次年度以降も実施するようでしたら、多くのお客様のご来園も見込めますので、何か取り組みができたかと考えております。（静岡県東部地域）